

競技注意事項

1 規則

本大会は、2024 年度日本陸上競技連盟競技規則、並びに本大会申し合わせ事項により実施する。

2 開閉会式について

開会式は 8:30、閉会式は 16:30 よりメインスタンド側にて行う。参加者は開会式については部旗や優勝杯を持つ代表者のみ、閉会式については全員の参加とし、トラックに大学ごとに整列すること。

3 練習について

- (1) 練習は基本的には河川敷を使うこと。しかし、7:30 から 8:00 までは競技場全面、8:00 からはバックストレートのみ使用を可能とする。競技中は、メインストレートのみを使用する競技の時のみ、バックストレートの使用を許可する。
- (2) 投擲については、競技開始前の練習投擲のみとする。

4 競技場について

本競技場は全天候舗装である。

5 招集について

- (1) 招集は招集所で行う。招集所はトラック第 2 コーナー付近に設置する。
- (2) 招集時刻は、種目の競技開始時刻を基準として、下記のとおりとする。

種目	招集開始	招集完了
トラック競技	30 分前	20 分前
跳躍競技・投てき競技	40 分前	30 分前

※競技者は招集開始時刻前に招集所で待機し、競技者係により最終点呼を受ける。

ただし、同一時刻に他の種目を兼ねて出場する選手は、同時出場届を招集所に提出すること。

- (3) 招集後の練習は、競技開始前に競技役員の指示にて行う。
- (4) 4×400mR のオーダー用紙は招集完了時刻 1 時間前までに招集所に提出すること。
4×100mR については、8:15 までにオーダー用紙を招集所に提出すること。
- (5) リレーのオーダー用紙および同時出場届は、招集所にて配布する。

6 アスリートビブスについて

- (1) 個人のアスリートビブスについては、各大学(5 大学以外の OP 選手は各個人)で準備すること。
- (2) アスリートビブスの数字に関しては、男子は黒、女子は赤で表示すること。
- (3) アスリートビブスのサイズは 16cm×24cm とする。
- (4) アスリートビブスは、ユニフォームの胸部と背部につける。

ただし、跳躍競技に出場する競技者は、胸部または背部だけでよい。

- (5) トラック競技に出場する競技者は、招集時に配布される腰ナンバーカードを右腰後方に付け、競技終了時に競技役員に返却すること。(4×100mR では第 4 走者のみ、4×400mR では全走者付けること)

7 シューズについて

- (1) スパイクのピンの長さは、9mm 以内とする。ただし、走高跳・やり投は 12mm 以内とする。
いずれの場合もスパイクピンの数は、11 本以内とする。ピンの形状は全天候舗装の競技場で使用できるものとし、土のグラウンド用のピンを使用することは禁止する。
- (2) 靴底の厚さは以下のとおりとする。

800m 未満のトラック種目	20mm 以内
800m 以上のトラック種目	25mm 以内
三段跳	25mm 以内
三段跳以外のフィールド種目	20mm 以内

- (3) 靴底の厚さの検定は必ず実施するものではないが、招集所審判長およびトラック・フィールド各審判長の判断により、検定を実施する場合がある。

8 棄権について

- (1) 出場種目を棄権する場合、棄権届を招集所に提出すること。ただし招集完了時刻に遅れた競技者は、当該種目を棄権したものとみなす。
- (2) 棄権届は招集所にて配布する。
- (3) 棄権者の人数によっては、番組編成の変更をする場合がある。
- (4) 棄権を伴う競技者の変更は認めない。

9 走路順、競技順について

トラック競技のレーン順やフィールド競技の競技順はプログラムの記載順とする。

10 フィールド競技について

走高跳のバーの上げ方は次による。(悪天候は協議の上決定)

種目	練習	競技
男子走高跳	1m55	1m60～1m65～1m70～1m75～1m80
女子走高跳	1m15	1m20～1m25～1m30～1m35～1m40

- (1) バーの上げ方については、審判長の指示による。
- (2) 第1位決定のバーの上げ下げは、走高跳（男女）2 cmとする。
三段跳の踏切版は、砂場から男子 11m、女子 9m の地点に設置する。

1.1 用器具について

- (1) 競技で使用する用器具は、すべて主催者側が用意したものを使わなければならない。
- (2) 投てき器具の持ち込みは招集完了時刻の 60 分前までに招集所にて検定を依頼する。

1.2 表彰について

男女の総合優勝校に優勝杯、男女各種目並びに団体各部門（トラック・フィールド・総合）の 1 位から 3 位までに賞状を授与する。優勝校は、最多得点校 1 校とする。最多得点校が 2 校以上ある場合、各競技種目で優勝の多い順で決定する。この方法で決定しない場合、男女とも 4×400mR の順位によって決定する。また最優秀選手として男女各 1 名ずつ選出し、表彰する。（選出は各校の監督の協議による。）各種目の 1 位から 3 位までの賞状については、閉会式終了後、各大学代表者にまとめて配布する。

1.3 リレーについて

対校種目におけるリレーチームの競技者が何らかの理由で欠場し、リレーチームの編成ができない場合、当該大学競技者で、他の対校種目に出場している選手をリレーメンバーとして起用することは認める。ただし、出場するリレーメンバーのうち少なくとも 2 名は当該リレー種目に申し込んだ競技者でなければならない。

1.4 競技得点について

男女とも各種目、決勝 6 名以上の場合 1 位 6 点、以下 5、4、3、2、1 点とし、決勝人数が 5 名以下の場合 1 位 5 点、以下 4、3、2、1 点とする。ただし、棄権等で出場人数が減った場合、最高得点はエントリー時点での人数のものとし、棄権者の得点を 0 点とする。男女ともリレー競技において 1 位 6 点、以下 5、4、3、2 点とする。また、同率順位の場合、その順位の得点と一つ下の順位の得点を足し合わせ、2 で割った得点を両者に分配する。

対校種目で出場選手が 2 校に満たない場合、リレーの場合は 2 校以下の場合はその種目を対校種目としない。

1.5 施設使用、待機場所について

- (1) バック・サイドスタンド芝生を各学校の待機・応援場所とする。
- (2) 横断幕を設置する場合は、メインスタンド最上部またはバック・サイドスタンド芝生最上部とする。

16 その他

- (1) 役員、審判員の指示に従うこと。
- (2) トラック競技では、フィニッシュ後は速やかに退場すること。(本部前は通過厳禁)
- (3) 腰ナンバーカードは主催者で用意したものを使用すること。
- (4) 記録証は記録室にて発行する。希望する場合は発行手数料 500 円を用意し運営本部に申し出ること。
- (5) 盗難防止については各自十分に留意すること。
- (6) メインスタンド下の競技役員室は審判員(補助員)以外立ち入らないこと。
- (7) 各大学で出したごみは、各大学で責任をもって持ち帰ること。
- (8) 施設内では着替え場所はないため、各自及びチームで対応すること。
- (9) 医務室は正面玄関右側に設置する。
- (10) 開門時間は 6:45、閉門時間は 17:45 とし、17:45 までに完全撤去すること。
- (11) 届けられた遺失物については大会本部にて保管する。保管期間は競技会終了までとする。
- (12) 悪天候により競技を中断もしくは延期することがある。